

# 西予市国民健康保険

## 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)概要版

(令和6年度～令和11年度)

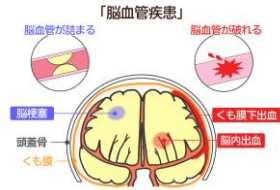
# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

策定の目的：健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施するため。  
効果的かつ効率的な保健事業の実施に向けて、取組や評価指標設定の標準化を図るため。

## 第2期の評価及び考察

### 中長期的目標

- ・脳血管疾患
- ・虚血性心疾患
- ・糖尿病性腎症（人工透析）



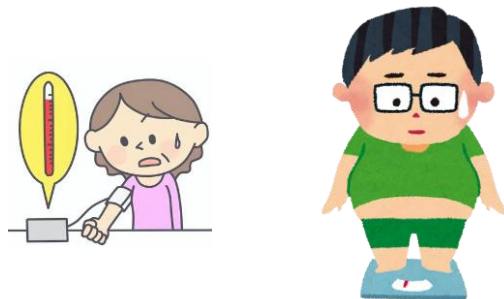
上記による社会保障費（医療費・介護費）の伸びの抑制

### 達成状況

- ・介護給付費は約52億円から約54億5千万円に増加している。
- ・被保険者数の減少とともに総医療費は減少しているが、1人あたり医療費は増加している。
- ・左記の疾患による医療費合計が総医療費に占める割合は減少したが、脳血管疾患については同規模保険者・国・県よりも高くなっている。

### 短期的目標

- ・メタボリックシンドローム
- ・高血圧
- ・糖尿病
- ・脂質異常症



上記疾患の減少を目指す。

### 達成状況

- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症の治療者の割合は増えている一方で、合併症（重症化）である脳血管疾患の割合は減少している。
- ・特定健診の結果から治療が必要な方に対して、受診勧奨を含めた保健指導を個別に実施し、重症化しないうちに適切な治療を受けてもらう取り組みが重症化予防につながったと考えられる。
- ・メタボ該当者は1%増加し、その中でも2項目の危険因子が重なっている割合と予備群の割合が増加している。
- ・特定健診の受診率は達成できておらず、40歳未満及び40～50代の受診率は特に低い状況となっている。

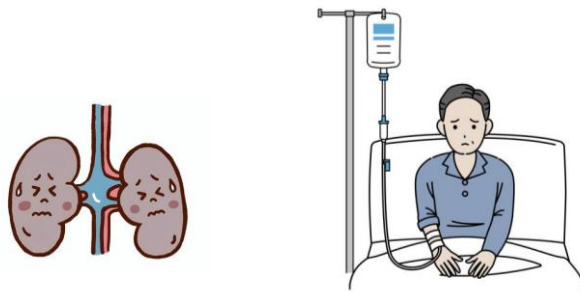
# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

基本的な考え方：生活習慣病の有病者や予備群を減少させるためには、不健康な生活習慣の蓄積から生活習慣病の予備群、生活習慣病への進展、重症化・合併症へと悪化するものを減少させ、健康な状態へ改善するものを増加させることが必要となる。

## 第3期の目標設定

### 中長期的目標

- ・ 医療費が高額となる疾患
- ・ 6か月以上の長期入院となる疾患
- ・ 人工透析となる疾患
- ・ 脳血管疾患
- ・ 虚血性心疾患
- ・ 慢性腎不全



上記疾患の総医療費に占める割合を減少させ、医療費の伸びを抑える。

### 具体的目標

- ・ 心疾患による死亡の割合の減少
- ・ 脳血管疾患による死亡の割合の減少
- ・ 脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少
- ・ 虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少
- ・ 新規透析導入者の割合の減少
- ・ 糖尿病性腎症による透析導入者の割合の維持



# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

基本的な考え方：生活習慣病の有病者や予備群を減少させるためには、不健康な生活習慣の蓄積から生活習慣病の予備群、生活習慣病への進展、重症化・合併症へと悪化するものを減少させ、健康な状態へ改善するものを増加させることが必要となる。

## 第3期の目標設定

### 短期的目標

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる、

- ・ 高血圧
- ・ 糖尿病
- ・ 脂質異常症
- ・ メタボリックシンドローム



上記の疾患を減少させる。

### 具体的目標

- ・ 内臓脂肪症候群・予備群の減少率25%以上
- ・ 健診受診者の高血圧者の割合減少(160mmHg/100mmHg以上)
- ・ 健診受診者の脂質異常者の割合減少(LDL180mg/dl以上)
- ・ 健診受診者の糖尿病者の割合の減少(HbA1c6.5%以上)
- ・ 健診受診者のHbA1c8.0%以上の者の割合の減少
- ・ 健診受診者のHbA1c8.0%以上の未治療者の割合の減少
- ・ 糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合
- ・ 高血圧の未治療者を治療に結び付ける割合
- ・ 特定健診受診率60%以上
- ・ 特定保健指導実施率60%以上
- ・ 特定保健指導対象者の減少率25%以上
- ・ 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少
- ・ 各種がん検診受診率25%以上
- ・ 歯科検診(歯周病健診含む)受診率増加
- ・ 後発医薬品の使用割合80%以上



# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

特定健診・保健指導：高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき、「特定健康診査等実施計画」を第3期保健事業実施計画と一体的に定めます。

## 目標値の設定

特定健診受診率・特定保健指導実施率

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定健診受診率	35%	40%	45%	50%	55%	60%
特定保健指導実施率	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上

特定健診・特定保健指導対象者の見込み

		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定健診	対象者数	6,856人	6,479人	6,123人	5,786人	5,468人	5,168人
	受診者数	2,400人	2,592人	2,755人	2,893人	3,007人	3,101人
特定保健指導	対象者数	415人	448人	477人	500人	520人	536人
	受診者数	291人	314人	334人	350人	364人	376人

# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

個別保健事業：糖尿病腎症・虚血性心疾患・脳血管疾患における共通のリスクとなる糖尿病・高血圧・脂質異常症・メタボリックシンドローム等の減少を目指すために、特定健診における血糖・血圧・脂質の検査結果を改善していきます。

糖尿病腎症・虚血性心疾患・脳血管疾患

共通のリスクの減少

糖尿病・高血圧・脂質異常症  
メタボリックシンドローム

特定健診の検査結果を改善

血糖・血圧・脂質

## 重症化予防の取り組み

- 生活習慣病重症化による合併症の発症と進展抑制のために、
  - ・糖尿病性腎症重症化予防の取り組み
  - ・虚血性心疾患重症化予防取り組み
  - ・脳血管疾患重症化予防の取り組み

## 具体的内容

- ・医療受診が必要は方への適切受診の働きかけ（受診勧奨）
- ・治療中の方には医療機関と連携した重症化予防のための保健指導の実施

## ポピュレーションアプローチ

- 生活習慣病予防に関する健康教室・健康相談を実施
- 生活習慣病の重症化による医療費や介護費等の実態を広く周知

# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

その他：計画の評価・見直し、公表・周知及び個人情報の取り扱いについて定めます。

## 評価の時期

計画の見直しは、3年後の令和8年度に進捗確認のための中間評価を行います。

## 評価方法

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、4つの指標を用いて評価します。（ストラクチャー・プロセス・アウトプット・アウトカム）※詳細は次ページに掲載

## 計画の公表・周知

計画は西予市ホームページ等に掲載し、広く周知します。

## 個人情報の取り扱い

個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報については適切に取り扱います。

# 西予市国民健康保険 第3期保健事業実施計画の概要(令和6年度～令和11年度)

参考：評価における4つの指標

<p><b>ストラクチャー</b> (保健事業実施のための体制・システムを整えているか)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業の運営状況を定期的に管理できる体制を整備しているか。(予算等も含む)</li><li>・保健指導実施のための専門職の配置</li><li>・KDB活用環境の確保</li></ul>
<p><b>プロセス</b> (保健事業の実施過程)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・保健指導等の手順・教材はそろっているか</li><li>・必要なデータは入手できているか。</li><li>・スケジュールどおり行われているか。</li></ul>
<p><b>アウトプット</b> (保健事業の実施量)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・特定健診受診率、特定保健指導実施率</li><li>・計画した保健事業を実施したか。</li><li>・保健指導実施数、受診勧奨実施数など</li></ul>
<p><b>アウトカム</b> (成果)</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・設定した目標に達することができたか (検査データの変化、医療費の変化、糖尿病等生活習慣病の有病者の変化、要介護率など)</li></ul>